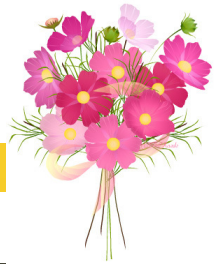




### ご卒業、おめでとうございます!

## 卒業式・中医薬膳師資格認定式が行われました

2011年10月2日(日) 日本橋 YUJIN東京



◆ 卒業生、講師あわせて14名が出席し、終始和やかな雰囲気でした。今回中医薬膳師となられた第14期生、通信生の卒業生の方々の、これからのご活躍を期待しております。

### 卒業生・中医薬膳師合格者名簿

**14期生卒業生:** 山本裕子 遠藤加納 竹林千波 小川江梨子

相徳朱実 萩森優子 森裕美子 金沢春枝 村尾佳美

**通信卒業生:** 栗林秀樹 町田京子 福西京子 北川鈴美 沖野美由紀

小岩井明美 平沼公代

以上16名(敬称略)



### 祝辞

学院長 劉 海洋



14期生・通信生16名の皆さん、ご卒業、心からお祝い言葉を申し上げます。

この「天高く馬肥ゆる秋」に、みなさんは、本草薬膳学院を卒業します。1年間という短い

期間でしたが、十分に学び、充実した日々を過ごしてくれたことと思います。みなさんは、一年前に中医薬膳学の門外から玄関に入り、今日、こうして成長して、卒業式を迎えました。これから皆さんが自分の生活に、家庭で、社会で薬膳の実践に、普及に、活躍してくれることを心から願っています。

さて卒業式を迎え、みなさんは一年間自分の薬膳勉強について、心静かに顧みるとき、何を思い浮かべるでしょうか。読めない教科書の漢字、次から次への宿題、先生からの質問、さらに社会人として家事、仕事の忙しい毎日、わずかな自分の時間帯で中医薬膳学を勉強することは本当に苦勞して悩まれていたでしょうか？しかし、仲間の力でお互いに励まして勉強し合い、今日の卒業を迎えていると思います。本当にお疲れさめでした。

今年の3月11日に発生しました大地震・大津波などの自然災害、地震による放射線漏れなどの問題に私たちが対面しないといけなことです、そこで中医薬膳学の役目に期待します。「任重道遠」と覚悟し、本学院は卒業生たちと力を合せ、この困難を乗り越えろと思ひ、自分自身の安全と健康、社会的な健全を貢献したいと考えています。

この卒業の日に皆さんに贈りたい言葉は2つあります。それは「学無止境」と「温故知新」という言葉です。

「学無止境」ということは、5000年の歴史を積み重ね、伝承して来ている中医学・中医薬膳学は勉強するほど、奥の深さを分かり、現代でも役に立つことを理解できます。

一年の勉強はその学問の皮毛を触るだけと認知すべきです。これからはスタートです。学校は継続学習研究科を設置していますからどんどん勉強を進んでください。

「温故知新」ということは、勉強する方法です。この一年間勉強した内容は中医学の基礎です、基礎をしっかり理解し覚えたらこれからの勉強もぶれなくまっすぐ進んで行かれますので卒業してからも教科書を開いて復習してまとめてください。それに本学院で習ったことを誇り持ち、ここで培った力を発揮して日本での薬膳に普及に貢献することを期待します。

学校は来年創立10周年を迎えます。この10年間多くの卒業生を送り出しました。これからも日本で中医薬膳学の普及に卒業生たちと一緒に参りたいと思っています。それに10周年記念行事もご参加をお願いします。卒業後も本学院にご支援・ご協力をお願い申し上げます。

本日のご卒業、まことにおめでとうございます。

